

イザヤ37章（70人訳）

- 1 ヒゼキヤ王がそれを聞いたとき、彼は衣を裂き、荒布をまとい、主の家に行った。
- 2 彼はしもベエリアキム、律法学者ソムナス、そして祭司の長老たちを荒布を着せてアモツの子預言者イザヤのもとへ遣わした。そして彼らは彼にいった、ヒゼキヤはこういっています。
- 3 今日は悩みと非難、叱責、怒りの日です：それは妊婦に陣痛が来たのに、彼女にはそれを生み出す力がないのです。
- 4 あなたの神である主は、アッシリヤの王が生ける神を非難するために送ったラブシャケのことばを聞かれたでしょう、そして神である主がその聞かれたことばを咎められるでしょう：それであなたは残りのもののために主に祈りをささげてください。
- 5 それでヒゼキヤ王のしもべたちはイザヤのところに来た。
- 6 それでイザヤは彼らにいった、あなたの主人にこのように伝えなさい、主はこういわれる、アッシリヤ王の大使が私を非難した、あなたの聞いたことばを恐れるな。
- 7 見よ私は彼にひとふきを与える、そして彼は報告を聞き、そして彼は自分の地へ帰る、そして彼は自分の地で剣に倒れる。
- 8 それでラブシャケは戻った、そしてアッシリヤ王がロブナを得つつあることを知った：それは彼がラキシユから離れたことを聞いたからである。
- 9 そしてエチオピアの王サラカは彼と戦うために出てきた。
彼がそれを聞いたとき引き返し、そしてヒゼキヤに使者を遣わし語った、
- 10 お前たちはユダの王ヒゼキヤに言え、エルサレムがアッシリヤの王の手に渡されることはないというお前が頼りにしている神にだまされるな。
- 11 お前はアッシリヤ王が全ての国に何をなしたか聞いたことがないのか？どのように全地を全く破壊したことを聞いていないのか？それなのにお前たちは救い出されるというのか？

- 1 2 私の父祖が破壊した国の神が彼らを救い出せたのか？テーマスの地のゴザン、チャルハン、そしてラフェテはどうであったか？
- 1 3 エマスの王、アルファテの王、そしてセファルアイムの町の王、アナグガナの王はどこにいるのか？
- 1 4 そしてヒゼキヤは使者の手からその手紙を受け取り、それを読んだ、そしてヒザキヤは主の家に上り、主の前にそれを広げた。
- 1 5 そしてヒゼキヤは主の前に祈り語った、
- 1 6 おお万軍の主よ、ケルビムの中に座すイスラエルの神よ、あなただけがすべての地の王国の神です：あなたが天と地を作られました。
- 1 7 あなたの耳を傾け、聞いてください、主よ、あなたの目を開いてください主よ、そして生ける神を非難しようとして送られたセナケリブのことばを見てください。
- 1 8 主よ、アッシリヤの王が全世界と国々を破壊したことは真実です。
- 1 9 そして彼らの偶像を火に投げ込んだのです：それはこれらは神ではなく人の手の木や石に過ぎなかったからです：それゆえ彼らはこれらの神々を投げ去ったのです。
- 2 0 今それゆえ主なる神よ、彼の手から我々を救ってください、それにより地の全ての王国はあなただけが神であることを知るでしょう。
- 2 1 それでアモツの子イザヤは、ヒゼキヤに送られていった、イスラエルの神、主はこういわれる、あなたがアッシリヤの王セナケリブに関して私に祈った祈りを私は聞いた。
- 2 2 これが主が彼に対して語られたことばである； 処女であるシオンの娘は、あなたをさげすむ、あなたをあざける；エルサレムの娘はあなたに対して頭を振る。
- 2 3 あなたは誰を非難し、怒ったのか？そして誰に対してあなたは声を上げたのか？あなたは、あなたの目をイスラエルの聖なる方に対して高く上げたのではないのか？
- 2 4 あなたは使者を使い、主を非難し、いった、私は多くの戦車を使い、山々の頂まで

登ろう、レバノンの横に至るまで；そして私はそこで彼の高い杉の木とイトスギの美しい部分を収穫し、私は森の地の高みへと入ろう。

- 25 私は橋を作り、水を干上がらせ、そして池の水を干上がらせよう。
- 26 あなたは私がこれらのことを昔なしたことを聞いたことがなかったのか？それらを大昔から命じたことを：しかし、今私は自分の目的に沿い、国々のとりでを荒廃させ、強い町に住むものを荒廃させることを実現したのだ。
- 27 私が彼らの腕を弱くしたので、それはなえたのだ：そして彼らは屋根の上の乾いた草、草の様になった。
- 28 しかし私は今あなたの休みも、あなたが出て行くのも来るのも知っている。
- 29 そしてあなたの怒りが起きてきたので、あなたの憎悪が私に向かってきたので、それゆえ私はあなたの鼻に鉤をつけ、唇にくつわをかけ、退却させ、あなたが来た道へと戻らせる。
- 30 そしてこれがあなたへのしるしとなる、あなたは今年、蒔いたものを食べる、次の年は残りのものを食べる、そして3年目はあなたは蒔き、刈り取り、そしてぶどう畑を植える、そしてその実を食べる。
- 31 そしてユダの家の残りのものは下に根を張る、そして上に実を結ぶ。
- 32 それはエルサレムに残りのものが出るからである、彼らはシオンの山から救われたものが出るからである：万軍の主の熱心がそれを行う。
- 33 それゆえ主はアッシリヤの王に関してこういわれる、彼はこの町に入らない、この町に武器を放たない、盾をもってこない、それに塁を築かない。
- 34 むしろ彼が来た道により、その同じ道を通って彼は帰る、そしてこの町に入らないと、主は言われる。
- 35 それは私がこの町を守り、私自身のために、私のしもべダビデのゆえに救うからである。

- 36 それから主の使いが行き、アッシリヤの天幕を打ち、18万5000人を打った：
彼らは朝起きてそれらがみな 死体となっているのに気付いた。
- 37 それでアッシリヤの王セナケリブは離れて出発し、そしてニネベに住んだ。
- 38 そして彼が彼の国の神であるナサラの家において礼拝していた時、彼の息子であるアドラメルクとサラサルが彼を剣でうち、アルメニアの地へと逃れた。そして彼の息子であるアソルダンが代わりにその地を治めた。